

INFORMATION

学校説明会

すべてホームページでの予約が必要です。当日受付はできかねますのでご了承ください。
状況によっては、中止等の場合があります。詳細はホームページで確認をお願いします。

第1回

6月14日(土)

10:00~11:30 / 14:00~15:30

第2回

7月5日(土)

10:00~11:30 / 14:00~15:30

第3回

10月4日(土)

10:00~11:30 / 14:00~15:30

第4回

11月22日(土)

10:00~11:30(6年生対象) / 14:00~15:30

【第1回】

校長挨拶 / 青学英和の教育プログラム / 2025年度入試結果 / 学校生活について / 学校紹介映像上映

【第2回~第4回】

校長挨拶 / 青学英和の教育プログラム / 2025年度入試結果 / 2026年度入試要項の説明 / 学校生活について / 学校紹介映像上映

キャンパス見学会(5・6年生)

5月17日(土)

10:00~11:30 / 13:30~15:00

礼拝体験 / クラブ見学 / 企画展示、発表 など

サイエンスDAY

日程はホームページでご案内します。



ACCESS & MAP

渋谷	52分
品川	34分
横浜	12分
川崎	20分
新横浜	23分
武蔵小杉	22分
町田	44分
あざみ野	41分
たまプラーザ	49分
中央林間	41分
茅ヶ崎	36分
湘南台	27分
藤沢	27分
戸塚	15分
上大岡	4分
横須賀中央	27分

蒔田駅



「青学英和」までの所要時間

地下鉄蒔田駅 徒歩約8分
京急井土ヶ谷駅 徒歩約18分
バス停通町1丁目 徒歩約10分

主要駅から「蒔田駅」までの所要時間の目安 ※乗換え時間は含まれていません



Aoyama Gakuin Yokohama Eiwa High School

2026

青山学院横浜英和中学高等学校

十

心を清め 人に仕えよ



学校法人 横浜英和学院
青山学院横浜英和中学高等学校

〒232-8580 横浜南区蒔田町124番地
TEL:045-731-2861~2
FAX:045-721-5340

ホームページ



公式LINE



Live together!

共に生きる

あなたは地球のために何ができますか？

教育の本質は、人格の育成にあります。自らの賜物を生かし、他者と共に未来社会を勇気と希望をもって創造していく人格の育成こそ、今、学校教育が果たすべき使命です。

そして、未来社会を創造していくためには、地球規模の課題に果敢に向かっていくあなたの思考力、行動力が求められています。

本校で行われる毎日の礼拝や聖書の学びは、そうした人格の基盤になります。神から与えられた自分の命を大切に、「自分の人生には意味がある」と確信をもって言える体験や今までの学びを通して、生徒は卒業後の生き方を真剣に考え、自立した社会人として巣立っていきます。世界とあなたの輝く未来のために。一緒に学んでいきましょう！

S

Scientific —科学的な—

広い視野で世界の事象を知り、観察し、課題の発見と解決に向けた取り組みを学びます。

H

Healthy —健康的な—

自分と他者を大切にし、心と体の良好な状態を保ちながら健康な社会生活を継続していく生き方を身につけます。

I

Interactive —対話型の—

本当の対話やコミュニケーションは愛から始まります。いつでもどこでも誰とでも、対話を大切にした関係を形成することを学びます。

N

Non-violent —非暴力—

お互いを尊重し受け入れるためには、寛容さや許す意志をもつことが求められます。その努力を惜しまない心を育てます。

E

Eco-friendly —地球に優しい—

持続可能な世界を創るために、最大限の挑戦と努力をしています。その可能性を学校生活の中で学びます。

心を清め人に仕えよ

キリスト教学校は、神によって愛されている生徒、教師が互いに謙遜に学び合い、認め合い、一人の人間として成長する学びの場です。

時代は刻一刻、変化し続けていますが、本校には、創立から145年を経た今も変わらない土台があります。それは、海を渡って教育の業に献身した宣教師たちの建学の精神と、勇気をもって新しい未知の世界を開拓していくファイトです。

2025年も、生徒と共にさらに輝きのある学校へと進化させていきます。

校長 小久保 光世

Message



青学英和の次世代創造につながる学び

3つの柱

神から与えられた賜物を生かし、
使命に生きる人格を育てる

神を畏れる
キリスト教教育

P.03

自立する
キャリア教育

P.05

隣人と共に生きる
グローバル教育

P.15

主体的な学びや体験を通し、
自分のキャリアと未来を自由に描く

他者と協働できる
国際性スキルを身につける

Contents

- | | | |
|---|------------------------------------|-----------------------------------|
| 03 神を畏れる キリスト教教育
青学英和の学び/修養会 | 12 学習サポート
13 進学実績
青山学院大学との連携 | 21 生徒の自主活動
22 施設紹介
23 クラブ活動 |
| 05 自立する キャリア教育
探究/探Question/キャリア塾/科学セミナー | 15 隣人と共に生きる
SDGsへの取り組み | 25 給食紹介
26 制服紹介 |
| 07 カリキュラム
6年間のカリキュラム/選択科目モデルケース | 海外グローバルプログラム
国内グローバルプログラム | 27 青学英和生の1日
29 Q&A/沿革 |
| 09 教科の教育 | | |

中高6年一貫教育を行っているため、学年の呼び方は、中学1年生から高校3年生を1年生から6年生としています。

Christian Education

01 神を畏れる

キリスト教教育

青学英和の土台は、聖書の教えです。

神に愛されていることを知り、隣人と共に生きることを考えます。



Student

聖書の学びを通して神様のメッセージを理解しました。最後の晩餐から復活までの出来事や日曜礼拝の意味を知れたことは、私の大切な財産です。行事で仲間との協働する喜びを知り、部活動で得た視覚聴覚障がいやLGBTQの知識から多様性への理解も深まりました。幼稚園から通い続けたこの学院で、他者のために働く心が育ち、人として大きな成長を感じています。

菊池 夕莉さん
6年生



Graduate

キリスト教教育を通して、明確なビジョンを持って能動的に生きる姿勢が身につきました。修養会で「使命とは何か」を仲間たちと語り合い、神様から与えられた賜物を生かして人のために生きることを学びました。私の賜物である音楽には、人をつなぐ力があります。この賜物を用いて、貧困で苦しむ途上国の人々の力になりたいと思います。

玉置 えりさん 2023年度卒
東京音楽大学 ミュージックリベラルアーツ専攻 ピアノ演奏家コース在学

青学英和の学び



礼拝

青学英和の1日は、毎朝の礼拝からスタート。パイプオルガンの演奏の中、讃美歌を歌い、祈ります。神に愛されていることを知り、自分を見つめながら、感謝すること、祈ること、希望をもって将来を築くことを考えます。



聖書の授業

週に1時間、聖書の授業があります。中学生では聖書やキリスト教の基礎的なことを学習し、高校生では平和や人権などについてもキリスト教の視点で考え、意見を交換し合います。考えを深め、心の成長をめざします。

修養会 修養会は各学年で行われます。

1年生 | 2泊3日

[主 題]

新しい生活の中で自分を生かそう

[目 的]

一人ひとりがかけがえない存在であることを知り、友だちと共に学校生活の第一歩を踏み出します。

2年生 | 2泊3日

[主 題]

愛の人となるために

[目 的]

隣人を愛することを学び、人との関わりの中で私ができることを考えます。

3年生 | 社会福祉施設1日

[主 題]

共に生きるために I

[目 的]

福祉施設での活動を通し、聖書が伝える出会いの豊かさを学びます。

4年生 | 社会福祉施設1日

[主 題]

共に生きるために II

[目 的]

福祉施設での他者との共感を通して、自己を捉え直します。

5年生 | 2泊3日

[主 題]

豊かに生きるために

[目 的]

聖書の言葉や話し合いを通して、豊かに生きる生き方や将来の可能性を模索します。

6年生 | 2泊3日

[主 題]

私たちの生き方

[目 的]

6年間の総括として、学院での学びを土台に、自己の生き方を確認します。

■ 2泊3日の修養会

学校を離れ、聖書をもとに講演を聞き、グループ・ディスカッションやアクティビティを行います。各学年で決まっているテーマに沿って話し合う中で、自分を表現し、クラスメイトとの絆を深めていきます。生きていく上で大切なものは何か、豊かに生きるとはどういうことかを深く考える、心を養うプログラムです。

■ 一日修養会

3・4年生は、一日修養会を行います。「共に生きる」という教えを学ぶために、障がいのある方の施設や老人ホームなどに出かけます。清掃や介護補助活動、合唱や劇の発表などのレクリエーションを行うことで、出会いの大切さや他者との共感を学び、自己を見つめ直します。

Career Education

2 自立する キャリア教育

中高6年間を連続させた一貫教育と、私学ならではの細やかな学習指導・進路指導で、生徒一人ひとりの自立と将来のキャリアデザインを支えています。



Student

「探 Question」では、自ら疑問を持ち考える姿勢が養われました。ひとつの事象を多角的に検討し問題解決につなげた経験は、責任者を務めた調理企画にも役立ちました。多様な視点で考え、協働しながら行事を成功させたことで、自分の考えを実行する力が身についたと感じます。主体的な行動力は、自分らしい生き方が求められる現代社会でも必ず生きるに違いありません。

佐藤 里咲さん
6年生



Graduate

「探究」や「探 Question」の授業では、「水」をテーマに研究しました。多角的な視点で仮説を立て、検証することの面白さを学びました。青学英和では、多くの授業でプレゼンテーションを行う機会があります。自分の考えをわかりやすく伝えるスキルは、お互いを尊重し合う力として、大学での研究活動で大いに役立っています。

高久 夢華さん 2023年度卒
慶應義塾大学 総合政策学部 在学

総合的探究の時間

「共生」という大テーマのもと、自分の興味関心に合わせた研究テーマを定め、その分野を深く掘り下げていきます。自ら問いを立て、解決策などを探り、結論を導き出す、研究の流れを経験し、課題発見と課題解決能力と主体的な学びの姿勢を身につけます。

1～3年生までは「福祉」「平和」「国際理解」という決められたテーマに基づき、調べ学習を主とした探究活動を行います。4年生の冬休みには、自らの経験や見聞したことを振り返り、個々の目的に応じたテーマを設定します。5・6年生では決められたテーマについて、調査・研究を進めていきます。多様な行事やプログラムを通して、日本や世界が直面する課題や問題に気づき、自分なりの解決策を探っていきます。



探 Question



理科の実験論証

理科の学びには、日々の暮らしに通じる驚きや発見が数多くあります。「探 Question」では、日常生活や社会に根ざした観察や実験を通じて、生徒が身の回りの現象に疑問を持ち、科学的に物事を思考する大切さを理解していきます。理科の学びと生活体験の結びつきに感動し、学問を探究する面白さを味わっていきます。

キャリア塾



将来の職業選択や進路選択のためのキャリア教育として、社会現場の専門家等による出前授業を実施。実社会を学び、感じ、将来自分が輝けるキャリアを考えていく本物の進路指導をめざします。



2024年度実施の講座

テーマ・内容	実施企業・実施団体	対象学年
— モノづくりキャラバン	NISSAN	1年生
— 空育®パイロットのお仕事講座	日本航空	1年生
— 株式の仕組み	野村證券	1・2年生
— 「AR」に触れてみよう	ProVision	2年生
— 世界といのちの教室	国境なき医師団	2年生
— ライフサイクルゲーム	第一生命保険	3年生
— キャリアガイダンス	青山学院大学	3年生
— 対人地雷処理とコミュニティ開発支援	コマツ	4年生
— 弁護士の仕事	神奈川弁護士会	4年生
— 外交官の仕事	外務省	4・5年生
— はまぎんお金の教室	横浜銀行	5年生
— 新聞記者のやりがい	読売新聞東京本社	5年生

科学セミナー

理系分野の専門家を招き、理系分野への関心を高める「科学セミナー」を開催しています。科学にも広くアンテナを張り、視野と興味の幅を広げていきます。

■ 卒業生に学ぶ「医学の世界」

横浜市立大学附属病院の外科医として活躍している卒業生をお招きし、医学への興味を引き出す講演会を行いました。解剖実習や医師国家試験など、多方面にわたる経験談に参加した生徒たちも刺激を受け、積極的に質問していました。



■ 現役学生が語る「宇宙物理」の魅力

青山学院大学理工学研究所に所属する学生をお招きし、「光」が伝える宇宙の物語というテーマで講演していただきました。身の回りの「光」から宇宙で起きる天体現象まで、果てしない宇宙の世界に引き込まれ、真剣に聞き入っていました。



将来を見せる力、自分自身で未来を切り開く力を養う

カリキュラム

めざす進路に向けて、確かな基礎学力を身につけます。個々の目標に合わせた科目選択で、自ら考え、行動する力を養います。

6年間のカリキュラム (2025年度入学生)

中学校				高等学校				
教科	1年生	2年生	3年生	教科	科目名	1年生	2年生	3年生
国語	4	4	4	国語	現代の国語	2		
社会	3	4	4		言語文化	2		
数学	4	4	5		論理国語		2	2
理科	4	4	4		文学国語		2	2
音楽	1.5	1	1		【選択B】古典探究		(4)	
美術	1.5	1	1		【選択E・F】古典研究*			(4)
保健体育	3	3	3		【選択H】国語研究*			(2)
技術・家庭	2	2	1		歴史総合	2		
外国語	5	5	5		地理総合	2		
聖書	1	1	1		【選択A】世界史探究		(4)	
英会話	1	1	0	【選択A】日本史探究		(4)		
総合的な学習の時間	1	1	1	【選択A】地理探究		(4)		
特別活動	1	1	1	【選択C】地歴総合*			(3)	
情報	0	0	1	【選択C・D】世界史*			(5)	
合計	32	32	32	【選択C・D】日本史*			(5)	
				【選択C・D】地理*			(5)	
				公民	公共		2	
				【選択H】政治・経済			(2)	
				数学	数学I	3		
				【選択C】数学III			(3)	
				数学A	2			
				数学B		2		
				【選択G】数学C			(2)	
				【選択C】数学IIAB研究*			(3)	
				【選択G】数学IA研究*			(2)	
				【選択H】数学IIAB特講*			(2)	
				【選択H】数学III研究*			(2)	
				物理基礎	2			
				化学基礎	2			
				生物基礎	2			
				【選択B】物理		(4)		
				【選択A】化学		(4)		
				【選択B】生物		(4)		
				理科	【選択E】物理精講*		(2)	
				【選択D】化学精講*		(2)		
				【選択E】生物精講*		(2)		
				【選択F】物理研究*		(2)		
				【選択F】化学研究*		(2)		
				【選択F】生物研究*		(2)		
				【選択H】地学探究*		(2)		
				保健体育	体育	2	2	3
				【選択G】体育研究*			(2)	
				【選択必修】音楽I		(2)		
				【選択必修】美術I		(2)		
				音楽総合*			1	
				【選択G】音楽I			(2)	
				【選択G】音楽II			(2)	
				【選択E】美術I			(2)	
				【選択E】美術II			(2)	
				【選択F】工芸I			(2)	
				外国語	英語コミュニケーションI	4		
				英語コミュニケーションII		4		
				英語コミュニケーションIII			4	
				論理・表現I	2			
				論理・表現II		2		
				論理・表現III			3	
				【選択D】基礎英語*			(2)	
				【選択G】英語研究*			(2)	
				【選択H】Integrated English*			(2)	
				【選択H】英会話*			(2)	
				家庭	家庭基礎		2	
				【選択E】食物*			(2)	
				【選択F】被服*			(2)	
				情報	情報I			2
				宗教	聖書*	1	1	1
				特別活動	LHR	1	1	1
				総合的な探究の時間		1	1	1
				合計		31(2)	25(8)	20(13)

*印は学校設定科目名
()は選択科目単位数
]は、いずれか一方を必ず選択

■総合的な探究の時間
【テーマ】共生
【学習内容】
1年生：海外研修、1日修養会
2年生：修養会、調査・研究
3年生：修養会、調査・研究

教務部長より

充実した英語の授業、理科や数学の先取り授業、高校でのさまざまな選択授業を通して、自分の興味・関心を高め、将来への学びのビジョンを明確にしていきます。青学英和のカリキュラムは、生徒一人ひとりの多様な進路希望に対応し、それぞれの夢や目標を後押しするものになっています。

選択科目モデルケース【5・6年生】

Model Case 1



Student

自ら選び重ねてきた学びが 将来の道を切り拓く

その時々自分の関心や目的に合わせて、効果的な科目選択を重ねてきました。中学時代は数学と英語への興味から、2科目の基礎力向上に注力しました。高校生になってからは志望する文系学部を見ずして、5年生は「古典探究」と「日本史探究」を、6年生では「数学C」と「Integrated English」を選択し、志望校合格に向けて実力を磨いています。大学進学後はさらに英語力を鍛えるほか、IT分野の資格取得なども視野に入れ、自分の可能性を広げる学びを継続していきたいと考えています。今はまだ明確な目標はありませんが、来たるべき将来に備えて主体的な学習計画を立て、一つずつ着実に実行していきたいと考えています。

橋本 将之介さん 6年生

5年生		単位
日本史探究		4
古典探究		4
6年生		単位
日本史		5
古典研究		4
数学C		2
Integrated English		2

Model Case 2



Student

着実な知識の積み重ねで 望む進路を実現する

理系大学で物理や化学の学びを深めたく、5年生で物理と化学を選びました。進学に向けた準備として、まずは理系の基礎をしっかり身につけます。6年生では物理、化学、数学III、数学Cを選択し、さらに専門的な分野に挑戦したいと考えています。青山学院大学の系属校推薦を意識しつつ、外部大学への進学も視野に入れています。毎回の授業を真剣に受けるのはもちろん、定期試験や模試にも計画的に対策してから臨むなど、希望の進路が実現するよう努力し続けています。進路に応じた科目選択を通して、着実に目標に近づいているのを実感しています。

横手 貞頼さん 6年生

5年生		単位
化学		4
物理		4
6年生		単位
数学III		3
化学精講		2
物理精講		2
化学研究		2
数学C		2
数学III研究		2

Model Case 3



Student

学びを深化させ 大学進学に備える

文系学部への進学を視野に入れて、5年生で古文と日本史を選択し、6年生では英語研究と古典研究を履修しています。「カナダ留学1年」プログラムに参加して英語が得意になり、特にライティング力の向上を実感しています。留学後は、新しい単語や表現を自然に使いこなせるようになり、知っている言葉に関連づけて習っていない単語の意味を推測できるまでに成長しました。さらに表現力を伸ばすため、6年生は「Integrated English」を選択しています。大学進学後は日本の政治情勢について探究したいと考えています。その時に備え、他の科目もさらに学びを深めていきます。

山口 奏さん 6年生

5年生		単位
日本史探究		4
古典探究		4
6年生		単位
日本史		5
古典研究		4
英語研究		2
Integrated English		2



ENGLISH
- 英語 -

国際社会で活躍できる英語力の修得

将来国際社会で活躍できる英語力を身につけることを目標としています。1年生では1クラスを2分割にします。また、今年度からグローバルクラスが新設されました。2年生以降は2クラスを3分割にして授業が行われます。1年生では導入時、特に音声を大切にしています。中学3年間で基本的な文法と相当数の語彙・表現の修得をめざします。高校では、英作文やプレゼンテーション、グループディスカッションなどのより実践的な学びを通して、高い英語力の修得をめざします。4年生の海外研修でのホームステイ先で英語でのコミュニケーションを楽しめる英語力の素地を身につけます。6年生では、大学入学共通テスト、私大入試の問題も取り上げ、大学入試を突破する力を養成します。

Topics

レシテーションやスピーチの発表

1～3年生はそれぞれの学年で指定された、100～600語程度の英文を暗唱します。New TreasureのReadの長文を暗記し、繰り返し音声CDを聴いて、発音・強勢、抑揚も修得し、みんなの前で発表します。また、暗唱だけではなく自分で書いた原稿を基に発表する機会もあります。年度末には中学3学年合同の発表会も行い、学年を超えた行事となっています。高校生は、自分でスピーチを書き上げ、発表を行います。レシテーション、プレゼンテーションを通して英語で発信する力を養います。

■ 英語グローバルクラス新設

グローバル化が進み、日本に住んでいても英語が必要とされる機会が多くなっています。正確に情報を把握する「受信力」も大切ですが、より求められるのが「発信力」です。自分の意見や気持ちを他者に対して発信していく力が重視されています。ネイティブ教員またはバイリンガル教員が英語の授業をオールイングリッシュで行います。授業の中で英語を学びながら「使う」機会が多くあります。英語を教科としてではなく、コミュニケーションツールとして意識することで、英語で考え、理解し、質問する力など、英語を通して思考力や応用力をグローバルクラスの中で一緒に伸ばしていきます。



JAPANESE
- 国語 -

読解力・思考力・表現力を伸ばす

言葉を通して思考する方法を学び、目的や場面に応じた話し力、聞く力を修得します。漢字や語彙を修得し、さまざまな文章を読解する力を育み、ものの見方や考え方を深めます。また、自分の考えを論理的に構成し、的確な文章にまとめる力を高めます。文語文法を修得し、古文漢文を読む力を養います。優れた古典作品を読み味わうことを通じて、豊かな人間性を育み、グローバルに活躍できる教養を身につけます。

Topics

完全オリジナルの問題集

国語科では学校独自の問題集を作成し、中学生に配布しています。表紙は、高校生の美術進学者が意匠を手がけた完全オリジナル。進級して冊子を並べるとつながるデザインになっている、自慢の仕上がりです。生徒に大切に使用してほしいと作りました。



MATHEMATICS
- 数学 -

こんな解き方もできるな！

皆さんは「数学は難しい」と思っているかもしれませんが、いろいろな知識をつけて、それを活用できるようになると簡単に感じるようになります。解けなかった問題を解けるようになったとき、その喜びが大きいのは数学です。また答えはひとつでも、解き方が何通りもある問題があります。「こんな解き方もできるな！」と発見する喜びも感じてください。

Student's voice

クラスメートと話しながら解くことも

BEKIやクリアーという問題集を使って演習をします。授業内で小テストを行い定期試験に備えることも多くあります。問題を解くときにはクラスの人と話し合いながら解き方を考える場面もあります。

3年生 生徒



SCIENCE
- 理科 -

科学的に探究する力と態度を養う

学習が進むと、学習内容と日常生活や社会との関わりが離れがちになります。そのため、日常生活や社会との関わり、実験・観察を重視し、理科を学ぶことの意義や有用性を実感し、理科への興味関心を高める授業を展開しています。また、自然の事物・現象の中に問題を見だし、見直しをもって実験・観察を行います。得られた結果を整理し考察することを通して、科学的に探究する力・態度を養います。

Topics

自由に実験・調査を行う

中学3年間の理科の授業では、生徒たちが授業や日常生活を通して持った疑問を探究する活動を行っています。班ごとに話し合ってからテーマを決め、自由に実験・調査を行います。探究内容はスライドやポスターにまとめ、発表する機会も設けています。



SOCIAL STUDIES
- 社会 -

多角的に世界を見る目を育てる

世界は日々刻々と動いています。紛争や戦争、環境問題などさまざまな問題が存在しています。こうした諸問題をどのように考え、どのように見るか、多角的に社会を見る目を育てていきます。中学校の授業ではそれぞれの科目で調べ学習などを取り入れて興味・関心を持たせ、基礎的な知識の定着を目的とします。高校の授業では、中学校での知識をもとに社会に存在する問題をさらに深めて考えていく視点を育てていきます。

Topics

自主的・多角的に考える思考力を

中学・高校を通して、調べ学習やプレゼンテーション、討論やディベートを行うことで、社会に存在する諸問題、これからの世界、市民社会でどのように生きていくかなどについて自主的・多角的に考える思考力を身につけていく授業を展開しています。



教科の教育

日々の授業を通して、世界で通用する確かな知性・思考力・問題解決能力を高めます。



ART - 美術 -

多様な美術分野に対応

美術を通して自由で創造的な感性と自然や美を愛する心を育てることをめざしています。1～3年生の授業では絵画・デザイン・工芸の基本を修得します。4・6年生の選択授業では陶芸や織りなど、専門的な技術にふれながら、作品制作を行います。

Student's voice

学びを生かし思考錯誤

今まで知らなかった技法を習うこともでき、試行錯誤しながら作品づくりを行っています。 3年生 生徒



HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION - 保健 - 体育 -

体力の向上と心身の健全な育成

保健体育では、6年間にわたり武道やダンス、体操、球技など幅広い内容を扱います。さまざまなスポーツを学びながら体力や運動能力を身につけることはもちろん、体を動かす楽しさを体験し、友人とよりよい関係を構築することをめざしています。

Topics

充実した施設

2つの体育館や、専門的な体操器具を備えたサブフロアなど、校内のさまざまな施設を使用し、幅広い授業を展開しています。



MUSIC - 音楽 -

音楽を通して豊かな感性を育てる

表現および鑑賞の活動を通して、音楽性を伸ばすとともに、音楽に対する豊かな感性を育て、情操を養います。6年間を通して、毎日の礼拝での讃美歌、合唱コンクール、音楽教室など、内容豊富な音楽環境で生活ができ、十分な音楽的素質を育みます。

Topics

合唱コンクール

合唱コンクールでは、クラス全員で協力し合い、積極的に歌うことで喜びを共有できることが魅力です。



TECHNOLOGY AND HOME ECONOMICS - 技術 - 家庭 -

実社会で役立つ“生きる力”の育成

1～3年生と5年生の必修授業では、生活を実際につくっていく技術（食生活・衣生活）、より良い生活環境をつくる力（消費生活・住生活）、家族（保育）という3つの分野を中心に、子どもたちが興味、関心を抱くよう工夫し授業を展開しています。

Student's voice

料理の楽しさを学んだ

5年生でみんなでシュークリームを作ったことがとても印象深いです。作って自分で食べるだけではなく、先生にあげて喜んでくれたことで料理の楽しさを知りました。 6年生 生徒



INFORMATION - 情報 -

情報化社会で生活する力の育成

情報を効率よく処理する方法や相手に伝えるための道具としてパソコンを使うことなどを学びます。情報化社会で生活するうえでの注意点、著作権などの問題にも触れ、情報にふりまわされずに判断できる力を養います。

Student's voice

図形やゲームを作成

6年生の情報では、前期は情報機器や通信の仕組みについて学びました。後期は主にプログラミングを学び、図形やゲームを作成しました。大学では情報系の学部に進学するので、この授業で得た知識を役立てています。6年生 生徒



キャリアにつながる

学習サポート

生徒のさまざまなニーズに対応し、きめ細かな指導で生徒の学習をしっかりフォローしています。



■ 土曜セミナー

学力の強化・定着を目的とした学習活動です。土曜日の午前中に年20回ほど実施しています。中学校は英語・数学、高校は大学入試対策が中心です。集団型・個別型を設置し、自主的に弱点克服や得意分野の強化ができます。



■ 検定試験

英語検定、漢字検定、数学検定、ニュース検定などの検定試験を学校で受検できます。英検は校内で4級から2級まで受検することができます。中学校で準2級、高校で準1級以上の取得をめざします。オーストラリアやニュージーランドの短期留学では、英検の取得級が出願条件になっています。検定は大学入試でも出願資格、試験免除、得点加算などの判定材料として活用されています。

■ 小論文・志望理由書講座

「総合型選抜」「学校推薦型選抜」に向けて、6年生の希望者には、小論文と志望理由書の講座を設けています。書く力に加えて思考力を養うとともに、社会のさまざまな問題に対して自分の考えを持つように意識づけています。



■ Chromebook の活用

生徒1人にPC1台



生徒は入学後すぐにChromebookを1人1台購入し、6年間使用します。授業だけでなく、委員会活動・クラブ活動・HRなどさまざまな場面で活用していきます。ネットワークの整備も行き、校内すべてに無線LANが設置されて、どこでもChromebookを利用した学習活動ができます。

オンライン英会話／スピーキング受講



3～6年生まで、英語の授業や自宅学習として、オンライン英会話、スピーキングを実施。マンツーマンの指導で、リスニング力、スピーキング力のスキルアップにつなげていきます。

Chromebookの活用例

- ・オンライン英会話で海外とつないで英会話
- ・各自がスライドを作成し全体にプレゼンテーション
- ・実験結果の入力と探Qスライド作成
- ・自宅で植物を栽培して写真に撮りレポートにまとめて送信
- ・Quizlet サイトでの単語練習やKahoot! を使ったクイズ
- ・語句の意味調べやその他の調べもの利用

クラブ活動や行事活動で

- ・フォームや演奏を録画してプレーのチェック
- ・演奏会のポスターやパンフレットの作成
- ・発表会映像や資料の共有
- ・研究内容をGoogleドキュメントで同時編集
- ・ZoomやMeetでオンラインインタビュー
- ・クラウド型の無料作曲ツールの利用

Topics

English ラウンジ

毎週月曜日の放課後には、ネイティブ教員と自由に英語でコミュニケーションをとる「Englishラウンジ」を開設。誰でも自由に参加でき、アットホームな雰囲気の中で英語の実践力を身につけます。料理やスポーツ、好きな食べ物など、簡単なトピックで会話を楽しみながら、英検などの検定対策もできます。



アイリス学習センター

放課後と土曜日は運営管理者が常駐し、生徒の自学自習を支援します。運営管理者は学校の授業と連携を図りながら授業進度にあわせて課題を配信。解答の正誤をAIが分析し、生徒一人ひとりの弱点を補充する個別最適化学習で、効率よく学習をすすめられます。運営管理者に学習の相談もでき、補習も実施しています。



ミックスゾーンでの学習

職員室の前には生徒と先生の交流の場「ミックスゾーン」が設置されています。生徒たちが気軽に先生に授業での疑問点の質問や進路相談などができるガラス張りの明るいスペースです。生徒と先生の距離が近くいつでも質問・相談できるのは青学英和の魅力の一つです。



手厚い進路指導を通して、生徒それぞれが望む進路へ導く

進学実績

中高大の連携を強化し、多くの生徒が青山学院大学に進学。生徒一人ひとりがめざす未来に羽ばたけるよう、他の進路希望者も丁寧にサポートします。

青山学院大学 系属校推薦資格取得者 122名

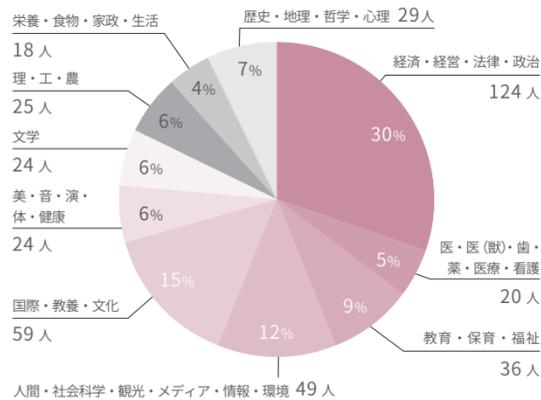
■ 主な大学合格者実績 (2024年度卒業生および既卒生)

青山学院大学 106名 東京外国語大学 1名 横浜国立大学 2名
 早慶上理 ICU 23名 医学部医学科 5名 GMARCH 35名
(青山学院大学を除く)

系属校推薦による青山学院大学進学者数

学部	学科	人数	
文学部 (15)	英米文学科	4	
	フランス文学科	0	
	日本文学科	3	
	史学科	6	
教育人間科学部 (5)	比較芸術学科	2	
	教育学科	1	
経済学部 (2)	心理学科	4	
	経済学科	1	
法学部 (17)	現代経済デザイン学科	1	
	法学科	11	
経営学部 (18)	ヒューマンライツ学科	6	
	経営学科	10	
	マーケティング学科	8	
国際政治経済学部 (13)	国際政治学科	5	
	国際経済学科	5	
	国際コミュニケーション学科	3	
総合文化政策学部 (13)	総合文化政策学科	13	
	物理学科	1	
	数理サイエンス学科	0	
	化学・生命科学学科	0	
	電気電子工学科	0	
	機械創造工学科	3	
	経営システム工学科	1	
	情報テクノロジー学科	2	
	社会情報学部 (6)	社会情報学科	6
	地球社会共生学部 (3)	地球社会共生学科	3
	コミュニティ人間科学部 (1)	コミュニティ人間科学科	1
	計 100名		

2024年度 学部・学科別合格状況



国内大学合格者数 (延べ人数)

大学	人数
国立大学	
立命館大学	1
北里大学	2
工学院大学	2
東京都市大学	2
星薬科大学	2
明治薬科大学	1
東京薬科大学	4
成城大学	5
明治学院大学	11
國學院大學	4
日本大学	4
東洋大学	9
駒澤大学	9
専修大学	15
東京女子大学	2
日本女子大学	6
津田塾大学	3
昭和女子大学	7
大妻女子大学	6
フェリス学院大学	6
東洋英和女学院大学	5
神奈川大学	16
玉川大学	7
立教大学	12
関東学院大学	2
中央大学	7
国士館大学	2
法政大学	5
順天堂大学	1
学習院大学	2
多摩美術大学	4
同志社大学	1
武蔵野美術大学	2
私立大学	
青山学院大学	106
早稲田大学	4
慶応義塾大学	8
上智大学	1
東京理科大学	8
国際基督教大学	2
明治大学	9

海外大学進学者数

大学	人数
Camosun college	1
The University of Western Australia college	1

青山学院大学との連携

専門的な学びに広く触れることで知的好奇心が育まれ、主体的に学ぶ楽しさを知ります。

青山学院大学 学問入門講座

大学の授業を体験できる機会として「学問入門講座」を実施しています。コロナ禍の影響もあり、ここ数年はリモートでの開催となっています。青学英和生は、1年間に3以上の講義への参加が可能となっています。大学の講義を視聴し、将来の進路決定に役立てています。

(講座例) フードデザート(食の砂漠)問題とは？/税金という法律のしくみ～私たちの生活に身近な税金～/実験でヒトの行動を科学する/どうなる未来のコンピュータ?～人とコンピュータの新たな関係

学部学科紹介ガイダンス

高校生を対象に、系属校推薦進学者による学部学科ガイダンスを実施しています。大学のオープンキャンパスとは少し趣を異にし、自分たちの先輩から青山学院大学の各学部学科の話聞き、理解を深める機会としています。具体的には、各学部学科の概要や学習内容、就職先などの説明を受けるほか、先輩たちの高校時代の学習方法や学校生活の過ごし方など、親近感の湧く話に耳を傾けます。身近なモデルを通して、自分の進路のイメージをつかみきっかけとしています。

相模原キャンパス 1日訪問

高大連携行事のひとつとして、4年生を対象に相模原キャンパス訪問ツアーを実施しています。相模原キャンパスの4学部について、各学部長の先生から説明を受けるだけでなく、キャンパスツアーの一環として、社会情報学部の各研究室の学生の皆さんから具体的な研究内容聞き、新たな刺激としています。他にも、学生食堂でのランチや礼拝堂見学から、青山学院大学をより身近に感じられる機会となっています。今年度から礼拝堂での礼拝体験も実施される予定です。

■ 青山学院大学への進学

青山学院大学へ進学を希望する場合、大学が定める進学条件を満たす生徒は推薦されます。高校3年間の学業成績と学力試験、そのほか人物などを総合的に判断して決定します。



■ 青山学院大学の学生とのワークショップ

地球社会共生学部の学生の方々と行ったワークショップでは、過疎化した架空の地域を盛り上げるために、どんなことができるかを話し合いました。大学生が架空の町の住民になり、青学英和の生徒たちがインタビューをする中で、対立する意見をどのようにまとめていくのかを考えました。



■ 青山学院大学出張講義

国際政治経済学部長の内山義英教授の講義では、「国際政治経済学部の学びについて」をテーマに、国際社会で貢献することについて理解を深め、理工学部の長谷川美貴教授の講義では、発光やレアアースについて実験や映像を通して学びました。



■ 部活動指導員

クラブ活動の指導は、本校教員や社会人の指導員のほかに青山学院大学の学生の方々にも部活動指導員として活動を支えていただいています。大学の体育会に所属する現役のプレイヤーから、技術面や精神面でレベルの高い指導を受けています。



生きた英語が私の世界をさらに大きく広げてくれる

英和でのグローバルデーや留学生との交流を通じて、ネイティブ以外の英語のアクセントの難しさを知りました。どんなアクセントにも対応できる英語力を身につけるべく、東南アジアへの留学制度がある地球社会共生学科を志望しました。英語力を活かせる航空会社への就職をめざし、体育会航空部でも活動しています。

中川 幸咲さん 2023年度卒
青山学院大学 地球社会共生学部 地球社会共生学科 在学



充実した学習環境に後押しされ世界で学ぶ夢を実現

中学校から積み重ねた毎日の英語学習とネイティブ教員による個別指導のおかげで、塾に通わずIELTS7.0を取得し、アメリカへ進学する夢を実現できました。大量に出される課題を乗り切るのに、英和で培った学習習慣が大きく役立っています。将来は国連の職員として、環境問題の最前線で働きたいと考えています。

井上 万菜さん 2023年度卒
Oberlin College and Conservatory (アメリカ) 在学



青学英和での6年間で、出会いの大切さを学びました

部活や修学旅行、シオン祭で仲間への努力に刺激を受け、自分も大学受験をはじめさまざまな挑戦をする力を育みました。現在は大学で化学を学び、仲間と協力して実験レポートを作成しながら日々研鑽を積んでいます。皆さんも出会いを大切に、充実した学校生活を送ってください。

松尾 岳さん 2023年度卒
東京科学大学 物質理工学院応用化学科 在学



Global Education

3 隣人と共に生きる

グローバル教育

オーストラリア、アメリカ、ニュージーランド、カナダなどさまざまな国の人々、学生との国際プログラムがあります。体験的な学びを通して、相互理解を深め、共に協働してより良い社会を築いていく力を備えたグローバルシチズンの育成をめざしています。



グローバルシチズンの育成

英語科
マリヤ・バブロビッチ先生

The SDGs have taken the world by storm, and each one of us wants to do our part in this fast-developing world. For a school, the choices can be quite limited, so here at Aoyama Gakuin Yokohama Eiwa the essence of our development lies in empowering and enabling young minds through global education to participate in shaping a better, eco-friendly future in which we can all live together. Through our various global programs and foreign school trips, we focus on developing students' understanding of other cultures and encourage them to embrace the

diversity around them. By teaching them how we are all connected and interdependent on one another, we hope to create students who can contribute to build a more peaceful and just world. At the end of high school, the goal is to have developed independent, globally competent young people who, through their actions, honor God, appreciate people from different cultures, and, with open minds, can become successful and responsible global citizens.

SDGsは世界中で注目を集めており、私たち一人ひとりはこの急速に発展する世界で自分の役割を果たしたいと考えています。学校でできる事を選択肢は限られますが、青山学院横浜英和では、グローバル教育を通じて生徒たちの心を育み、私たちが共に暮らせる環境に優しい未来を築くための力をつけていきます。私たちはさまざまなグローバルプログラムや海外研修を通じて他文化の理解を深め、多様性を受け入れることを奨励しています。また、私たちが互いにつながり共存していることを学び、平和で公正な世界を構築することに貢献できる学生を育成します。最終的には、神を畏れ、異文化を尊重し、広い心で成功した責任あるグローバル市民となることをめざしています。

Eco-friendly な学校をめざしています

■ マイボトルで使用可能な給水スポット設置

生徒会からの要望を受け2024年度に、マイボトルで使用可能な給水スポットを校内に複数箇所設置しました。生徒たちはマイボトルを持参し、休み時間や放課後に使用しています。学校にご来校の際にはマイボトルを持参して、ぜひご利用ください。



■ 友愛セール (PTA 主催)

友愛セールとは、着なくなった学校制服の寄付を募り、必要とする在校生に譲るセールです。寄付していただいた制服・靴・コートなどはPTAの皆さまの手で点検され、修繕された後販売されます。男子のリユース制服や女子のスラックスも増えてきています。成長期の生徒は購入してもすぐサイズアウトすることもあり、制服のリユースは、資源の有効活用や家計のサポートにつながっています。



■ 屋上／ソーラー給湯システム

ソーラー給湯システムは、集熱パネルと蓄熱ユニットによって構成されています。メインの熱源機器はガス給湯器とし、本来温度の低い水(5~15℃程度)を60℃前後の温水にするものを、ソーラー給湯システムで間接的に温められた60℃前後の温水を利用することにより、ガス給湯器の負担を減らすことで、ガス消費量削減をめざすものです。本学院では、より多くの温水を使用する第2校舎厨房の食器洗浄用として、ソーラー給湯システムを活用し、使用量全体の約40%を賅っています。また、校舎内に設置された「エコモニター」によって、省エネ・省CO2効果の「見える化」を実現しています。



■ 雨水の利用

本館および第2校舎の屋根、活動の丘に降った雨水は、第2校舎の地下タンクに貯蓄され、トイレの水として利用しています。また、雨水は災害時における雑用水としても備蓄されています。



海外グローバルプログラム



1 オーストラリア メルボルン 女子 2 オーストラリア タスマニア 女子

オーストラリア姉妹校短期留学

対象 3～5年生 期間 3週間

7月から8月の約3週間、3～5年生の女子の希望者は、メルボルンとタスマニアにある姉妹校へ留学します。応募資格は英検準2級以上。現地の生徒宅にホームステイをしながら、一緒に学校に通います。毎日の学校生活のほか、家族の一員として過ごすことで、家庭生活を通して異文化を体験しています。



3 アメリカ カリフォルニア

カリフォルニアCBU短期留学

対象 2～4年生 期間 13日間

カリフォルニアバプテスト大学での研修プログラムです。英語研修を中心にエンジニアカレッジSTEMクラスの体験、キリスト教プログラムやスポーツ・音楽プログラムにも参加します。研修中は、2名1組で一般家庭へ滞在して生きた英語に触れ、異文化理解や国際感覚を高めていきます。UCLA見学や現地中学校との交流、アミューズメントパーク訪問など、アクティビティも充実しています。



4 ニューゼーランド ウエリントン 男子

ニューゼーランド提携校短期留学

対象 3～5年生 期間 2週間

7月～8月の2週間、3～5年生の男子の希望者は、ウエリントンにある「セントバーナード・カレッジ」での授業と、スポーツや文化活動などに参加します。応募資格は英検3級以上。ホームステイをすることで、英語力を磨きたいという意欲が向上します。ウエリントン市内とオークランド市内の各地を訪問し、雄大な自然を肌で感じることで、日本との違いを体験しています。



5 カナダ バンクーバー 全員参加

カナダ海外研修(全員参加)

対象 4年生 期間 1週間

現在、4年生は全員バンクーバーでのホームステイやプリティッシュコロンビア大学での研修プログラムを体験します。ホストファミリーやカナダの大学生との交流を通して、今後の国際社会や地球環境の課題を考えます。また、他国の生活習慣や伝統を肌で感じ、自分たちと異なる価値観があることを知り、それを受け入れる重要性に気づき、世界へ視野を広げ、国際社会で生きる基盤づくりをします。



6 カナダ オンタリオ州トロント

トロントSTEMスタディツアー

対象 1～4年生 期間 12日間

ロボティクスをはじめとした最先端の理工学を学び、ESL授業や現地校での体験学習に参加します。さらに、ホストファミリーと週末と一緒に過ごすことで、生きた英語が身につきます。天文科学博物館訪問やナイアガラ観光など、アクティビティも充実しています。



7 スウェーデン マルメ

北欧(スウェーデン・デンマーク)SDGsスタディツアー

対象 1～5年生 期間 現地6泊7日

サステナビリティ国際ランキングで4年連続1位のスウェーデンにて、フェアトレードや環境ラベルなど、持続可能な取り組みを体験します。専門家による講義や企業訪問を通して世界が直面する課題を理解し、サステナブル社会実現への意識を高めます。

欧州初のカーボンニュートラル地区を訪問

かつて工業地区として栄えたウェスタン・ハーバーは、サステナビリティをテーマに再開発された注目の街です。地産地消の再生可能エネルギーや資源循環の仕組み、都市部の生物多様性の保護など、持続可能な都市開発の最先端モデルを見学します。



8 カナダ ブリティッシュコロンビア州ケローナ

カナダ 高校3カ月留学

対象 4年生 期間 3カ月

9 カナダ オンタリオ州トロント

カナダ 高校1年留学

対象 4年生 期間 1年

3カ月留学は4年生の4～6月。北米大陸の中でも特に美しい自然と、安全な環境にあるオカナガン地域で、優良校として名高い公立高校でカナダの学生のほか、世界中からの留学生とともに学びます。1年留学はトロントです。4年生の9月～5年生の6月までで、希望者は青学英和での成績によって単位認定留学と休学留学の2つから選ぶことができます。



国内グローバルプログラム

■ 姉妹校からの生徒受け入れ

毎年9月と1月に、オーストラリアの姉妹校で日本語を学ぶ生徒を受け入れています。期間中は本校の生徒の自宅でホームステイし、日本の暮らしを体験します。学校ではクラスの一員として授業を受け、放課後には茶道などの伝統文化を体験します。毎日机を並べて一緒に勉強し、英語や日本語を教え合ううちにお互いへの理解が深まり、異文化を享受する柔軟な心が養われます。帰国してからSNSを介して連絡を取り合うなど、日本で育んだ友情は、海を越えて続いています。

対象 1～6年生



■ 広島・京都国内研修

平和学習・日本文化学習・総合学習の一環として、3年生は広島と京都を訪問します。広島での研修は、聖書の授業を通じて学んだ「人権」と「平和」の尊さを体感する貴重な機会です。被爆体験講話を聞くことで悲惨な戦争を二度と起こさないと誓いを新たにし、世界で今も続いている戦争を自分ごととして考えていくことが狙いです。京都では、我が国を代表する寺院などをめぐって日本の歴史や文化と向き合い、日本人としての基盤を築いていきます。

対象 3年生



■ グローバルゲートウェイ

グローバル社会で活躍するための第一歩として、体験型英語学習施設「グローバルゲートウェイ」で、1年生全員が英語でのコミュニケーションにチャレンジします。日常から離れ、海外をイメージして作られた街並みで、いつもと違う環境のなか、グローバルな世界を存分に体験することができます。さまざまなシチュエーションのプログラムを楽しく体験するなかで、英会話の必要性を感じ、さらに学びたいという意欲向上のきっかけとなります。

対象 1年生



■ 聖坂支援学校との交流

聖坂支援学校との交流は、一日修養会(3・4年生)での訪問、本校の合唱コンクールにゲスト出演していただく、クリスマスカードの交換、教職員交流など長年にわたり続いています。支援学校訪問を通して生徒たちは同世代の新しい友だちと出会い、楽しく多くの学びがあったことに気がつきます。出会いによる学びを通して「共に生きる」ことを体得することを今後も大切にしていきます。

対象 3・4年生



さまざまなグローバルプログラムを通して

VOICE

姉妹校との交流や短期留学、海外研修など、充実したグローバル教育を通して、多様な価値観を受け入れ、異文化を理解する心を育みます。

Student

海外で学んだ相互理解の大切さ

2年生でシアトルサマープログラム、3年生でオーストラリア姉妹校短期留学で海外生活を経験しました。異文化で感じたカルチャーショックにも大きな学びがあり、人種や国境を越えて相互理解の大切さを実感。相手を尊重すると同時に、自分の意見を伝える重要性も理解しました。家族と離れたことで、その有難みと日本の良さも再認識しました。4年生では、カナダ公立高校3カ月留学に挑戦します。

比留川 愛乃さん 4年生



Student

異国の地で育んだ自信と夢

カナダ1年留学プログラムに挑戦しました。右も左も分からない状況ながら積極的に行動を起こしたことで親友ができ、ホストファミリーとも深い信頼関係を築けました。現地の学校と教育委員会から表彰していただけたのは、失敗を恐れずチャレンジし続けたからだと思っています。この経験は、大きな自信となりました。いつか国際社会で活躍できるよう、努力を重ねます。

鈴木 深麗さん 5年生



Graduate

国際情勢への関心が未来を拓く

5年生のカナダ留学では、多様な国籍の生徒と交流しました。中でも忘れられないのは、ウクライナの女生徒との出会いです。自国から避難してきたという彼女の境遇を知り、国際情勢への関心が生まれました。世界をもっと深く理解するために、大学では国際関係や言語学を追究する予定です。将来は通訳となり、世界の人々をつなぐ橋渡し役を担いたいと考えています。

川村 彩乃さん 2024年度卒
国際基督教大学 教養学部 アーツ・サイエンス学科 在学



Graduate

留学先で実感した平和の尊さ

留学当初は相手の言葉を聞き取るのも困難でしたが、帰国する頃には日常会話に不自由しないほど英語力が向上しました。私の拙い英語を理解しようと努力してくれた、友人やホストファミリーのおかげです。また、ウクライナの友人から戦争の現状を聞いたことで国際社会への関心が強くなり、国際政治経済学部への進学を決意しました。将来は、世界平和の実現に貢献したいです。

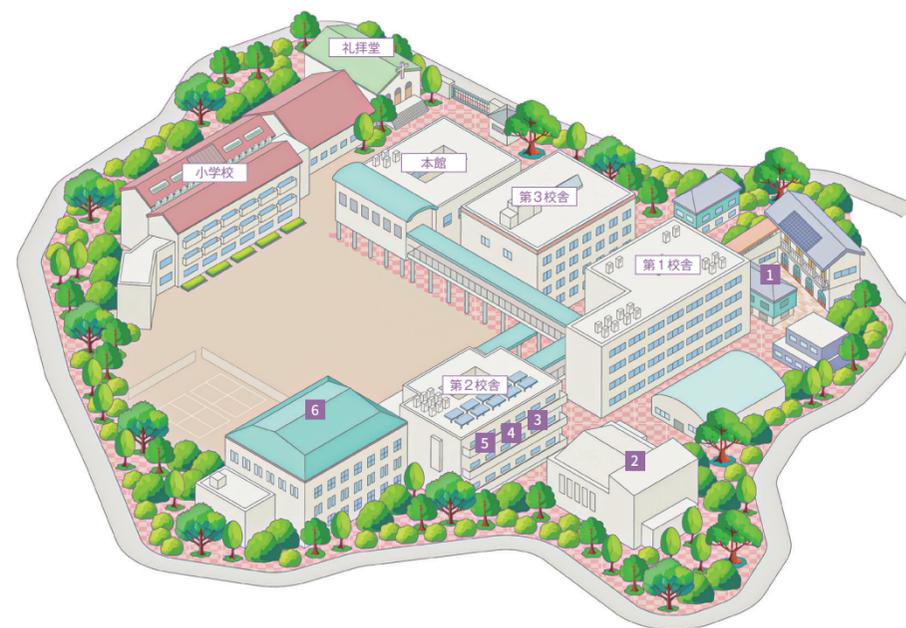
菅田 里奈さん 2024年度卒
青山学院大学 国際政治経済学部 国際政治学科 在学



FACILITIES

施設紹介

みなとみらいが見える
美しいキャンパスです



Student-Led Activities

生徒の自主活動

生徒会やイベントの企画・実施など、生徒自らが主体となって、さまざまな活動に取り組んでいます。ひとつの目標に向かって協働し、最後までやり遂げる。その達成感は大きな自信となり、活動によって育まれる友情はこれからの人生の糧となります。

生徒会・委員会

〔生徒会〕

〔常設委員会〕

学級委員会／給食委員会／宗教委員会／図書委員会／保健委員会／ボランティア委員会／体育系クラブ委員会／文化系クラブ委員会

〔代表委員会〕

〔特設委員会〕

シオン祭実行委員会／選挙管理委員会

■ 生徒会役員

学校史上最高の生徒会長をめざし、全力で生徒会活動に取り組みました。学校の顔としてスピーチを行い、新たな活動にチャレンジしたことで、何事にも物怖じしないメンタリティと自信が得られました。将来の選択肢を広げるため、これからも努力し続けます。

武城 俊太郎さん 6年生



■ 体育祭実行委員会

体育祭実行委員として企画・運営に携わり、リーダーシップの本質を学びました。意見の相違を調整し、時には誰かの意見を諦めることも必要です。全員の意見を取り入れるのではなく、決断を下す勇気が大切だと実感しました。

椎野 葵さん 6年生



■ シオン祭実行委員会

実行委員長を務め、企画からパンフレット制作、広報活動まで幅広く取り組みました。行事運営を通して、多くの人の協力で成り立っていると知り、周りの人に感謝の気持ちが生まれました。仲間との絆も深まったと感じています。

大槻 遥加さん 6年生



■ 合唱コンクール

合唱コンクールで指揮者を務め、クラス一丸となって練習に取り組みました。銀賞という結果を共に喜び、共に涙した仲間は、一生の宝物です。全員で同じ方向を向き、一つのものを生み出す素晴らしさも実感しました。

岡本 紀子さん 5年生



■ PR ボランティア

学校説明会のPRボランティアとして在校生インタビューの司会を務めました。今回の経験により人前で話す自信ができました。「心を清め、人に仕えよ」という校訓を実践したことで、ボランティアの本質を理解しました。

コメント・写真右：吉田 望那さん 6年生
写真左：小川 莉央さん 3年生



1 スチューデントセンター・オリーブ

生徒会活動の拠点となる集会室、多目的トレーニングルーム、部室棟が中庭のハイツコートに囲むように建築されており、放課後活動に利用されています。



プリテンホール
パイプオルガンの音色に包まれる荘厳な空間です。



アイリス学習センター（自習室）
ブース式の学習机で、集中して学習できます。



茶道室
27畳の広間と、西翁院兼看席の写しの茶室があります。



図書館
4万冊以上の蔵書を誇り、伝統的家具に囲まれた空間です。



体育館
1階と2階に広々としたフロアがあり、体育の授業や部活動に活用されています。



第2グラウンド
みなとみらいを眺めることのできる、開放感のあるグラウンドです。

CLUB ACTIVITIES

クラブ活動

自主的、実践的な態度を育みます。部長の声を集めました。



CLUB ACTIVITIES

体育系

剣道部／サッカー部／卓球部／ソフトボール部／体操部（女子のみ）／ソフトテニス部（女子のみ）／ダンス部／バスケットボール部／バドミントン部／バレーボール部／ハンドボール部

文化系

イラスト部／英語部／演劇部／オーケストラ部／科学部／華道部／コーラス部／茶道部／写真部／新聞部／手作り部／ハンドベル部／美術部／フォークソング部／文芸部／放送部／歴史部／YWCA



ダンス部

ダンス部は大会やシオン祭にむけて練習しており、全員で振りを描くことはとても大変ですがひとつの作品を作り上げた際にはとても達成感があります。



卓球部

中高男女ともに縦と横のつながりを大事にしながらか活動しています。コーチが一人ひとりの課題をサポートしてくださるので充実した日々を過ごしています。



剣道部

剣道部は、英姿颯爽のモットーを掲げ、上下関係なく言い合える仲間と共に日々稽古に励んでいます。礼儀と自律の精神を大切に活動しています。



放送部

アナウンス・朗読・番組部門で、それぞれ目標に向かって日々励んでいます。アナウンサーの経歴を持つ顧問の先生の指導のもと、本格的に活動しています。



科学部

普段の活動では、日常生活において疑問に思ったことを計画を立てて研究しています。シオン祭では科学の実験を体験できる企画を行いました。



バスケットボール部

僕たちバスケットボール部は一回でも多く勝てるように日々練習に取り組んでいます。雰囲気はとても良く、全員で協力し合い、お互いを高める部活です!!



サッカー部

僕たちサッカー部は中学生と高校生で分かれて、それぞれ週3～4日で練習をしています! 初心者でも大歓迎です! 最高のチームの一員になりませんか!



ハンドボール部

私たちは中高男女合同で、週4回活動しています。部員は距離が近いので、みんなで励まし合って強くなれる、良い雰囲気のチームをめざしています。

SCHOOL LUNCH

給食紹介

校内調理のおいしい給食です！

青学英和の給食は、1957年から約70年続いています。生徒も教職員も同じメニューで、栄養のバランスを考えた温かな食事を、クラスでみんなと一緒にとります。クリスマスのケーキなど特別メニューもあり、学校内の家庭的な雰囲気をつくり出す源となっています。



さつまいもシチュー



かつおのごまみそ和え



ローストチキン

POINT

■ おいしさと栄養バランスの両立。 伝統の給食レシピをご家庭で。

ご家庭でも給食の味を再現してもらえよう、人気メニューを集めた「青学英和の給食レシピ集」があります。レシピ集にある青学英和伝統メニューのひとつ「ドライカレー」をご紹介します。

■ 給食でも異文化体験。 世界の料理をいただきます。

青学英和の給食は昔から親しまれてきた伝統的なメニューに加え、新メニューや世界の料理なども取り入れています。栄養バランスを考え、生徒の皆さんにとって給食が元気の源になるよう、また給食の時間を楽しみにしてもらえるようにつくっています。



ドライカレー

材料 4人分

- 油 …………… 大さじ 1
- にんにく …………… 1 片
- しょうが …………… 1 片
- 豚ひき肉 …………… 300 g
- たまねぎ …………… 280 g (みじん切り)
- にんじん …………… 80 g (みじん切り)
- マッシュルーム …………… 40 g (スライス)
- カレー粉 …………… 5 g
- トマトケチャップ …………… 90 g
- 中濃ソース …………… 大さじ 1
- 塩、こしょう …………… 少々
- スープストック …………… 小さじ 1/2
- パルメザンチーズ …………… 小さじ 2

作り方

- 1 フライパンに油、にんにく、しょうがを熱し、香りがたってきたら豚ひき肉とたまねぎを入れてよく炒める。
- 2 豚ひき肉に火が通ったらにんじんを入れ、さらによく炒める。
- 3 マッシュルーム、調味料を入れて煮詰める。

POINT

③の段階でスープストック全量とカレー粉を少し入れます。



UNIFORM

制服紹介

品格と機能性を併せ持ち、着る人を輝かせる洗練された制服です。リボンとネクタイの色は、中学生はえんじ色、高校生は紺色です。



A DAY at AOGAKU EIWA

青学英和生の1日

青学英和生が自分たちの学校生活を紹介します！ ※月～水曜日と木・金曜日で時程が異なります。

8:15 | 登校・ホームルーム



おはようございます！
今日も1日頑張りましょう。

8:50-12:40 | 午前の授業



英語など少人数の授業があります。
Chromebookも活用しています。

13:35-15:25 | 午後の授業



給食をいただき、午後も集中して
授業を受けます。

16:00-17:45 | 放課後諸活動



放課後、生徒たちはいろいろな活動に
取り組んでいます。

8:25-8:45 | 礼拝



礼拝で1日が始まります。
英和生にとって大切な時間です。

12:40-13:30 | 給食・昼休み



リラックスできる憩いの時間です。
みんなで楽しく食べています。

15:30-15:40 | ホームルーム



明日の予定をチェック！

18:00 | 完全下校



明日も元気で会いましょう！

年間行事

※変更になる場合があります。

4

April

入学式/始業礼拝/面談月間/教会見学(1年生)/イースター
礼拝/模擬試験(6年生)/全校健康診断/保護者懇談会

5

May

学力試験(中学生)/修養会(6年生)/模擬試験(4・5年生)/
英語検定/前期中間試験/ペンテコステ礼拝

6

June

国内研修(3年生)/修養会(1・2年生)/一日修養会(4年生)/
海外伝道の日礼拝/数学検定/ニュース検定/礼拝体験(4年
生)/青山学院大学相模原キャンパスツアー(4年生)/合唱コ
ンクール

7

July

漢字検定/模擬試験(6年生)/補習・補講/オーストラリア姉
妹校短期留学/ニュージーランド提携校短期留学

8

August

補講/カリフォルニアCBU短期留学

9

September

前期末試験/平和を考える映画会/体育祭

10

October

カナダ海外研修(4年生)/グローバルゲートウェイ(1年生)/
学力試験(中学生)/英語検定/模擬試験(高校生)/創立記念
礼拝/文化講演(高校)/一日修養会(3年生)

11

November

シオン祭(文化祭)/面談月間/音楽教室/数学検定/ニュー
ス検定

12

December

生徒会役員選挙/後期中間試験/卒業試験(6年生)/クリ
スマス礼拝

1

January

学力試験(中学生)/模擬試験(4・5年生)/進学準備講座(6
年生)

2

February

ニュース検定/生徒会送別会

3

March

卒業式/学年末試験/受験報告会/終業礼拝/スウェーデン・
スタディツアー/トロントSTEMプログラム



Q&A



学校生活編

- Q** 学校生活の楽しさは？
- A** 青学英和の生徒は活発でありながら、勉強も全力で頑張りたいという人が多いと感じます。そのため、友だちとともに「文武両道」をめざして進んでいます。
- Q** 盛り上がる学校行事は？
- A** 体育祭です！ 練習を通じてクラスの団結力が強まり、みんな全力で行うのでとても楽しいです。自分たちのクラスが優勝してきたときの喜びは格別です。

- Q** 共学の良さは？
- A** 休み時間には、みんなで集まって話しています。女子のほうが人数は多いですが、シオン祭では男女関係なく一致団結して作品をつくり上げ、達成感を得ています。
- Q** 給食の魅力は？
- A** ドライカレーやビビンバ丼、揚げパンがおいしくて人気があります。クリスマスなどの特別な日はとても豪華な給食で、ケーキもあります。毎日の給食が楽しみです！

勉強編

- Q** 好きな教科は何ですか？
- A** 英語です。単語や文法を覚えると、外国の人と英語で話せるようになるのが楽しいです。また、グループに分かれて協力しながら発表する授業が面白いです。
- Q** 勉強面ではどんな努力をしている？
- A** テスト直前だけの勉強で暗記すると、英単語のスペルミスや小さなミスをしてしまうため、定期的に少しずつ覚えるなど、コツコツ学習することを意識しています。
- Q** 授業についていけますか？
- A** 学年が上がるにつれて、授業は難しくなります。中学は復習、高校は予習・復習をしっかりやれば大丈夫です。
- Q** 宿題は多いですか？
- A** 小テストは多いですが、通常の授業で出る宿題は、多くはないです。長期休みには課題や休み明け課題テストがあります。小テストや休み明けテストは、勉強をする目標になります。

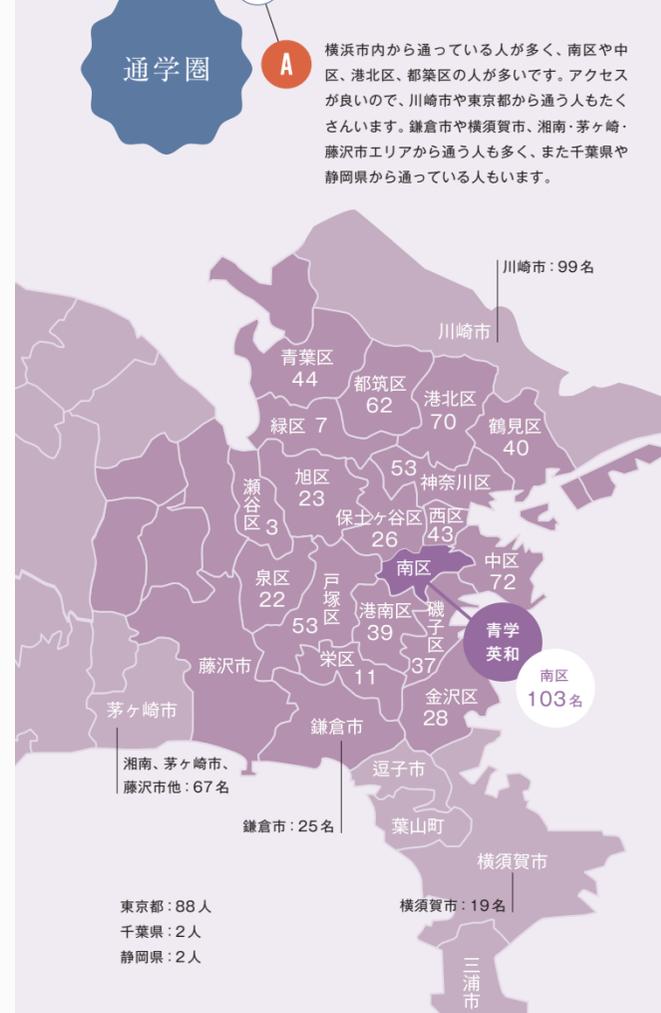
進路編

- Q** 将来はどんな進路を考えているの？
- A** 人前に立つことが好きなので、この強みを活かせる仕事に結びつく学部を考えています。また、機械開発にも興味があるので、じっくり進路について考えていきたいです。
- Q** 理系の人数は何人くらいで、どんな授業？
- A** 高校3年生のうち、約30人が理系です。一般受験対策では、大学の過去問を使った授業や友だちと話し合いながら問題を解く授業になっていて、とても力がつきます。
- Q** 将来はどんな進路を考えているの？
- A** 小さい頃から世界で活躍する人に憧れているので、グローバルに活躍できる仕事に就きたいと考えています。そのために、今から英語をコツコツと勉強して自分の武器にしたいです。
- Q** 理系に興味をもったきっかけは？
- A** 将来、社会でIT分野の人材が求められると考えたので、理系を選択しました。計算をしたり理論的に物事を理解したりすることが好きだったので、理系に興味を持つようになりました。

最後に一言

- Q** 青学英和に入学してよかったことは？
- A** 毎朝の礼拝や聖書の授業といったキリスト教教育に触れられたことがよかったです。また、青学英和は一人ひとりの仲がよいので、生涯の友となるような人とたくさん出会えました。

通学圏



Since 1880

- 1880 明治13年
H.G. プリテンが山手48番にプリテン女学校を創立。
- 1886 明治19年
横浜英和女学校となる。
- 1916 大正5年
横浜英和女学校を蒔田（現在地）に移転。第8代校長ハジス。
- 1939 昭和14年
成美学園と改称。
- 1947 昭和22年
新学制による成美学園女子中学校を設立。
- 1948 昭和23年
新学制による成美学園女子高等学校を設立。
- 1966 昭和41年
蒔田町に幼稚園舎を新築移転。
- 1980 昭和55年
創立100周年記念式典。
- 1986 昭和61年
約1000人収容のプリテンホール完成。
- 1996 平成8年
横浜英和学院と改称。
中高は、横浜英和女学院中学高等学校と改名。
- 1997 平成9年
第1体育館落成。
- 2010 平成22年
創立130周年記念式典。
- 2012 平成24年
新校舎落成。
- 2014 平成26年
青山学院大学と横浜英和女学院中学高等学校が系属校関係を締結。
- 2016 平成28年
青山学院横浜英和中学高等学校と校名変更。
- 2018 平成30年
中学1年生から男女共学化。新グラウンド完成。
- 2020 令和2年
創立140周年記念礼拝。
- 2021 令和3年
スチューデントセンター・オリープ完成。



プリテン先生 ハジス先生 プリテン女学校時代